

部品マスタのエクスポート/インポートについて

概要

部品マスタメンテナンスの登録内容を外部ファイル(CSV)へ書き出し/外部ファイル(CSV)を読み込みます。

内容

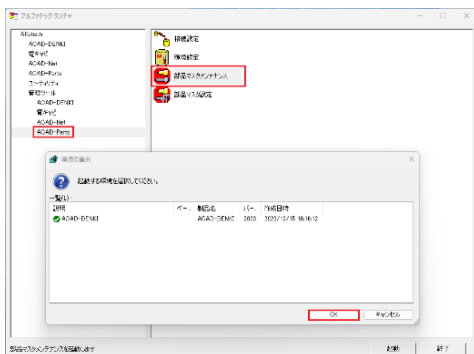
部品情報検索	1
エクスポート(書出し)	2
インポート(読み込み)	3
ファイルスタイル設定	5

部品情報検索

部品マスタメンテナンスで登録された部品を検索します。

(操作方法)

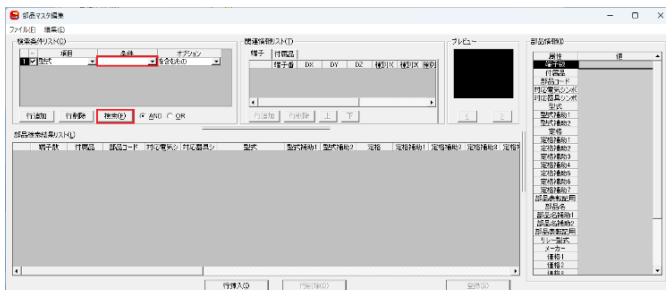
1. アルファテックランチャから [管理ツール]-[ACAD-Parts]-[部品マスタメンテナンス] をダブルクリックします。
2. 「環境の選択」ダイアログが表示されますので、環境を選択し[OK]をクリックして下さい。



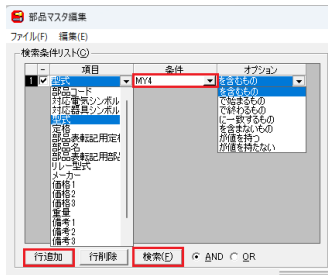
3. 「部品マスタ編集」ダイアログが表示されます。
4. 検索条件リストの[条件]は未入力のまま[検索]ボタンをクリックします。

(この手順では部品情報を全て表示させエクスポートします)

※ 検索条件が未入力の場合、登録部品が全て表示されます。



※絞り込みをする場合は、条件を設定し簡単に絞り込みが出来ます。



エクスポート(書出し)

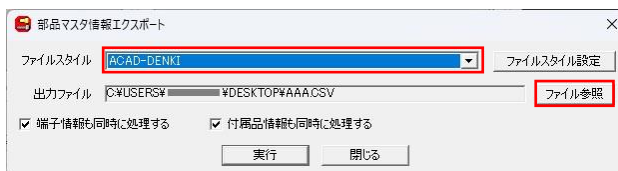
部品マスタメンテナンスの登録内容を外部ファイル(CSV)へ書き出します。

(操作方法)

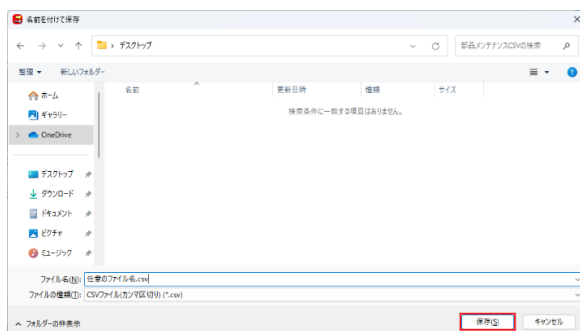
1. エクスポートに必要な部品データを検索します。(部品情報検索の手順1~4を参照)
※部品情報検索で抽出された部品のみエクスポートされます。
2. [ファイル]-[出力ファイルへ書き出し]を選択します。



3. 「部品マスタ情報エクスポート」ダイアログが表示されます。
4. ファイルスタイルは[ACAD-DENKI]を選択します。
5. [ファイル参照]ボタンをクリックします。



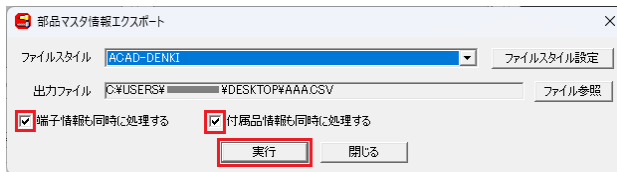
6. 「名前を付けて保存」ダイアログが表示されますので任意の保存場所を選択し、ファイル名を入力し[保存]をクリックします。



・本資料の内容を全部または一部を無断で転載・複製することは禁止します。

図研アルファテック株式会社
<https://www.alfatech.jp/>

7. 「部品マスタ情報エクスポート」ダイアログに戻ります。
8. [実行]をクリックするとエクスポートが開始されます。

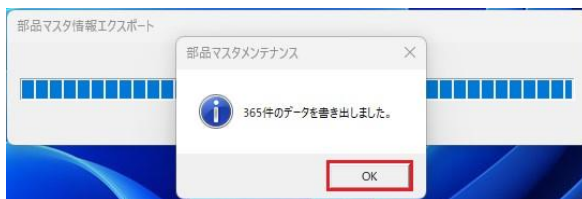


(ア) 端子情報も同時に処理する、付属品情報も同時に処理する、にチェックがある

場合、「**_PIN.csv」(端子情報)、「**_ACS.csv」(付属品情報)というファイルが、同じ出力先に出力されます。(** は、5. で 指定したファイル名)

名前	更新日時	種類	サイズ
任意のファイル名.CSV	2023/12/15 17:26	Microsoft Excel CS...	239 KB
任意のファイル名_ACS.CSV	2023/12/15 17:26	Microsoft Excel CS...	6 KB
任意のファイル名_PIN.CSV	2023/12/15 17:26	Microsoft Excel CS...	9 KB

9. 結果を示すメッセージが表示されましたら[OK]ボタンをクリックしてください。



10. 出力したファイルを確認してください。

エクスポートにかかる時間について

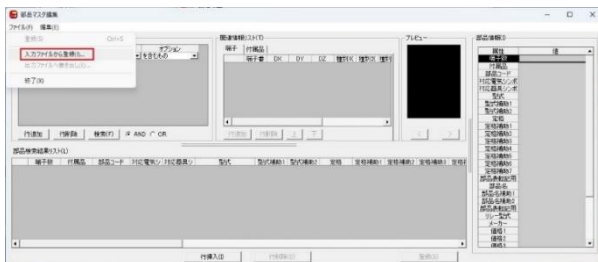
※登録件数・使用のデータベース・ネットワーク環境によって 異なります。

※登録件数が多い (数万点) 場合、また共有環境を使用時の接続状態によっては時間を要する場合があります。

インポート(読み込み)

外部ファイル(CSV)から部品マスタメンテナンスに情報を登録します。

1. [ファイル]-[入力ファイルから登録] を選択します。

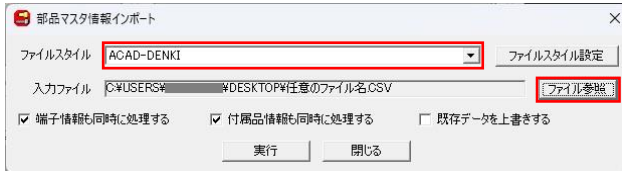


2. 「部品マスタ情報インポート」ダイアログが表示されます。

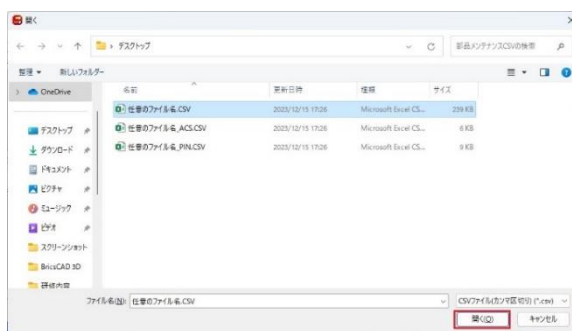
- ・本資料の内容を全部または一部を無断で転載・複製することは禁止します。

図研アルファテック株式会社
<https://www.alfatech.jp/>

3. ファイルスタイルは[ACAD-DENKI]を選択します。
4. [ファイル参照]ボタンをクリックします。



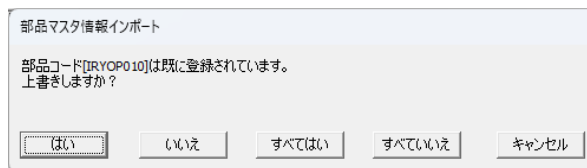
5. 「開く」ダイアログが表示されますので読み込みたい.csv ファイルを選択し[開く]ボタンをクリックします。



6. 「部品マスタ情報インポート」ダイアログに戻ります。
7. [実行]をクリックするとインポートが開始されます。



既に登録された部品コードと重複するものがあつた場合は、メッセージが表示されます。



結果を示すメッセージが表示されましたら[OK]ボタンをクリックしてください。

8. 部品マスタ編集ダイアログが表示されます。
9. 部品検索でインポートした部品が追加されているか確認してください。

参考

すでにエクセルで作成された部品データベースなどがある場合、その情報をそのままコピー&ペーストで部品マスタメンテナンスに転記することが可能です。

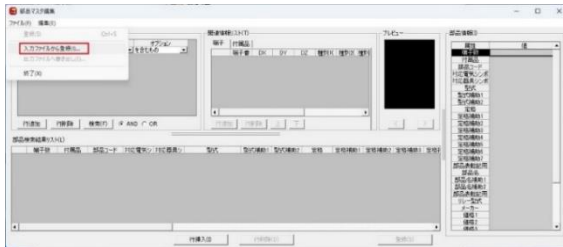
- ・本資料の内容を全部または一部を無断で転載・複製することは禁止します。

図研アルファテック株式会社
<https://www.alfatech.jp/>

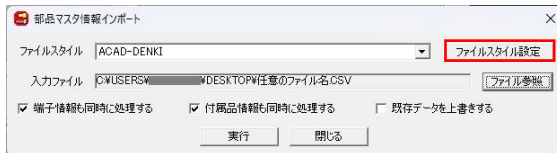
ファイルスタイル設定

項目の順番が違う CSV や txt ファイルでも、項目番号(列番号)を指定して部品マスタメンテナンスにインポートすることが可能です。

1. [ファイル]-[入力ファイルから登録] を選択します。



2. 「部品マスタ情報インポート」ダイアログの[ファイルスタイル設定]をクリックします。



3. 「ファイルスタイル編集」ダイアログが表示されます。
4. ファイルスタイルを入力していきます。

※ 下記は一例です。

- ① [ファイルスタイル]に任意の名前を入力します。
- ② [ファイル列番号]を入力します。

CSV ファイルの項目順番に合わせて[ファイル列番号]欄に番号を記述してください。

- ③ [登録]ボタンをクリックします。

CSVファイルの場合

	1 _A	2 _B	3 _C	4 _D	5 _E	6 _F	7 _G	8 _H
1	部品コード	メーカー	部品名	型式	定格	対応電気シンボル	価格1	
2	IRYOP010	オムロン	リレーソケット	11PFA				
3	IRYOP011	オムロン	リレーソケット	14PFA				
4	TTR010	富士電機	変圧器	3STD-1KA 400-200V		tr02fhn	40000	
5	TTR011	富士電機	変圧器	3STD-2KA 400-200V		tr02fhn	57000	
6	TTR012	富士電機	変圧器	3STD-3KB 400-200V		tr02fhn	76000	
7	TTR013	富士電機	変圧器	3STD-5KB 400-200V		tr02fhn	107000	

txtファイルの場合

```

部品コード,対応電気シンボル,型式,定格,部品名,部品表転記用部品名,メーカー,価格1
IRYOP010,IRYOP010,リレーソケット,リレーソケット,オムロン,IRYOP010,オムロン,11PFA,リレーソケット,リレーソケット,オムロン,IRYOP011,IRYOP011,リレーソケット,リレーソケット,オムロン,TTR010,tr02fhn,3STD-1KA,400-200V,変圧器,変圧器,富士電機,40000
TTR011,tr02fhn,3STD-2KA,400-200V,変圧器,変圧器,富士電機,57000
TTR012,tr02fhn,3STD-3KB,400-200V,変圧器,変圧器,富士電機,76000
TTR013,tr02fhn,3STD-5KB,400-200V,変圧器,変圧器,富士電機,107000
    
```

Figure 1: Screenshot of the 'File Style Edit' dialog box. The 'File Style' dropdown is set to '任意の名前' (Arbitrary Name). The 'File Column Number' list is populated with numbers 1 through 8, corresponding to the columns in the CSV table above. The 'Register' button is highlighted with a red box.

5. [ファイルスタイル]のプルダウンをクリックすると登録した設定が選択できます。

[実行]ボタンをクリックするとインポートが開始



・本資料の内容を全部または一部を無断で転載・複製することは禁止します。

図研アルファテック株式会社
<https://www.alfatech.jp/>